



## 平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	23,983	△5.9	3,257	4.9	3,405	8.9	1,986	△22.0
23年9月期第3四半期	25,490	33.2	3,106	252.5	3,127	221.6	2,548	—

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 2,845百万円 (1.7%) 23年9月期第3四半期 2,796百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年9月期第3四半期	102.23	—
23年9月期第3四半期	131.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	34,534	23,432	64.6
23年9月期	31,983	21,210	63.6

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 22,320百万円 23年9月期 20,352百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年9月期	—	10.00	—	20.00	30.00
24年9月期	—	10.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,500	△14.0	3,500	△19.3	3,800	△10.7	2,600	△23.1	133.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年9月期3Q	20,869,380 株	23年9月期	20,869,380 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年9月期3Q	1,438,441 株	23年9月期	1,438,349 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期3Q	19,431,001 株	23年9月期3Q	19,431,079 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、(添付資料)P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 地域別販売状況	10
(2) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国・アジア地域における経済活動の軟化や欧州諸国における財政の先行き不透明感を背景とした経済活動の減速傾向などにより、全体として混沌とした状況で推移しました。

我が国経済につきましては、依然として楽観できない状況が続いたものの、企業収益の改善や生産活動に一部回復の動きが見られるとともに、個人消費が緩やかながら増加するなど、上向きの動きが見られました。

このような状況のもと、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、アジア地域での自動車需要の拡大を背景として設備増強が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、全体として民生用エレクトロニクス製品の減速傾向を受け、設備投資及び生産活動は、落ち着いた状況となりました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズの製品開発を加速させるとともに、技術革新・次世代装置など高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高239億83百万円(前年同期比5.9%減)、営業利益32億57百万円(前年同期比4.9%増)、経常利益34億5百万円(前年同期比8.9%増)、四半期純利益は、法人税等の増加や少数株主利益の増加などにより、19億86百万円(前年同期比22.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系及び欧米系の自動車メーカーを中心に、アジア地域などで積極的な増産投資が行われ、自動車メーカー各社の高水準な生産活動が継続されました。このような環境の下、当部門として設備品の需要拡大への対応並びに消耗品の拡販に努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は161億74百万円(前年同期比23.2%増)となり、部門営業利益は29億34百万円(前年同期比102.6%増)となりました。

#### ② 平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、取引先であるシリコンウェーハなどのエレクトロニクス関連素材において、景気回復が全般的には足踏みする中、一部に回復の兆しも見られました。このような環境の下、当部門として拡販活動を適宜展開し、業績は当年度内では改善傾向を強めたものの、前年同期比では減収減益となりました。

この結果、部門売上高は78億10百万円(前年同期比36.8%減)、部門営業利益は5億69百万円(前年同期比65.7%減)となりました。

#### (補足)

平成23年10月3日付の持株会社体制への移行に伴い、当期より報告セグメントに配分していない全社費用(2億43百万円)が発生しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は345億34百万円と、前連結会計年度末と比べて25億51百万円増加いたしました。現金及び預金が9億51百万円、受取手形及び売掛金が6億39百万円、有価証券が3億35百万円、棚卸資産が6億24百万円増加したことなどによります。

負債は、111億1百万円と、前連結会計年度末に比べて3億28百万円増加いたしました。支払手形及び買掛金が1億85百万円、賞与引当金が2億55百万円減少した一方で、未払法人税等が2億19百万円、その他流動負債が5億36百万円増加したことなどによります。

純資産は234億32百万円と、前連結会計年度末に比べて22億22百万円増加いたしました。利益剰余金14億6百万円、少数株主持分が2億55百万円、円安により為替換算調整勘定が5億23百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、平成24年5月1日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,198	8,149
受取手形及び売掛金	8,755	9,395
有価証券	32	368
商品及び製品	3,370	3,223
仕掛品	1,248	1,662
原材料及び貯蔵品	1,745	2,103
その他	1,133	1,267
貸倒引当金	△352	△456
流動資産合計	23,132	25,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,718	2,685
土地	3,217	3,238
その他(純額)	1,285	1,290
有形固定資産合計	7,221	7,214
無形固定資産		
その他	235	224
無形固定資産合計	235	224
投資その他の資産		
投資有価証券	585	603
その他	857	831
貸倒引当金	△49	△53
投資その他の資産合計	1,393	1,380
固定資産合計	8,850	8,820
資産合計	31,983	34,534
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,611	3,426
短期借入金	1,627	1,660
1年内返済予定の長期借入金	16	14
未払法人税等	432	651
賞与引当金	574	318
その他	2,585	3,122
流動負債合計	8,847	9,194
固定負債		
長期借入金	75	62
退職給付引当金	133	137
役員退職慰労引当金	58	59
その他	1,658	1,647
固定負債合計	1,925	1,907
負債合計	10,773	11,101

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	20,170	21,577
自己株式	△1,077	△1,077
株主資本合計	23,392	24,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	85
為替換算調整勘定	△3,088	△2,564
その他の包括利益累計額合計	△3,039	△2,479
少数株主持分	857	1,112
純資産合計	21,210	23,432
負債純資産合計	31,983	34,534



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	25,490	23,983
売上原価	18,099	16,408
売上総利益	7,390	7,574
販売費及び一般管理費	4,283	4,317
営業利益	3,106	3,257
営業外収益		
受取利息	54	82
受取配当金	8	9
為替差益	—	34
受取地代家賃	40	30
その他	72	77
営業外収益合計	177	234
営業外費用		
支払利息	46	43
為替差損	66	—
その他	42	43
営業外費用合計	155	87
経常利益	3,127	3,405
特別利益		
固定資産売却益	185	—
貸倒引当金戻入額	42	—
移転補償金	109	—
特別利益合計	338	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	69	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	116
特別損失合計	69	116
税金等調整前四半期純利益	3,396	3,288
法人税、住民税及び事業税	468	1,078
法人税等調整額	271	△36
法人税等合計	739	1,042
少数株主損益調整前四半期純利益	2,656	2,245
少数株主利益	108	259
四半期純利益	2,548	1,986

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,656	2,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	36
為替換算調整勘定	129	563
その他の包括利益合計	140	599
四半期包括利益	2,796	2,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,667	2,546
少数株主に係る四半期包括利益	129	298

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,125	12,364	25,490	—	25,490
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	0	3	△3	—
計	13,128	12,364	25,493	△3	25,490
セグメント利益	1,448	1,662	3,110	△3	3,106

(注) 1 セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,172	7,810	23,983	—	23,983
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	0	2	△2	—
計	16,174	7,810	23,985	△2	23,983
セグメント利益	2,934	569	3,503	△246	3,257

(注) 1 セグメント利益の調整額△246百万円には、セグメント間取引消去△2百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△243百万円が含まれております。なお、第1四半期連結会計期間から、持株会社体制に移行したことに伴い、当社において新たに報告セグメントに帰属しない全社費用が発生しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 地域別販売状況

	日本 (百万円)	アジア パシフィック (百万円)	米州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	8,246	13,131	1,955	650	23,983	—	23,983
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,375	1,304	38	13	3,732	(3,732)	—
計	10,621	14,436	1,994	663	27,715	(3,732)	23,983
営業利益	283	3,025	144	85	3,538	(281)	3,257

## (2) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	13,026	+14.0
平面研磨装置関連事業	4,492	△23.9
合計	17,519	+1.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 金額は、販売価格で表示しております。  
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
溶接機器関連事業	16,628	+15.9	3,261	+6.7
平面研磨装置関連事業	10,546	△20.5	7,612	+0.8
合計	27,175	△1.6	10,873	+2.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	16,172	+23.2
平面研磨装置関連事業	7,810	△36.8
合計	23,983	△5.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。